

## VIVO 18：Eコマース向けの新しいコーティングヘッド

幅狭、スピーディーで高精度：それがVivo 18。2022年3月15日から17日までバーチャル開催されたeコマース・ソリューションズ・ショーケースで、ロバテックの新しいコーティングヘッドが初公開されました。Vivo 18では、段ボール梱包材に接着剤を直接塗布することによる引き剥がし用ストリップの貼り付けが初めて可能になり、同じ塗布ヘッドを使って粘着ストリップを低コストで生産できます。

段ボールや紙製、そしてホイル製でも、郵送用梱包材に実用的な引き剥がし用ストリップや安全で確実な粘着ストリップを貼り付ける際には、高品質のホットメルトコーティングが基礎になります。新しいコーティングヘッドVivo 18は、そのために必要な特性を備えています。幅が狭く、高速。非常に精度の高い接着剤塗布を実現します。

### 始めから終わりまで均一な接着剤塗布

高精度であるということは、最初から最後まで正確でシャープな輪郭、きれいなカットアウトで均一な接着剤塗布を実現することを意味します。新しいコーティングヘッドは、ノズル内で接着剤を最適に分布することによって、均一な接着剤塗布を達成し、吐出エレメントがマイナス方向に閉じ、支持材に対するノズルの方向を微調整できることにより、きれいなカットアウトを実現します。

### 生産速度向上

コーティングヘッドVivo 18を使えば、紙加工・紙器製造業で、糊付けされていない引き剥がし用ストリップを段ボール箱に直接貼り付けることができます。最高200 m/minの速度でも、幅2 mm以上の接着剤塗布が均一で正確なので、よく貼り付きます。粘着ストリップの場合は、生産速度を250 m/min まで上げることが可能です。塗布幅のフォーマットの切り換えは、交換可能なマスクによってノズルで簡単に行えます。

### 省スペースの組み込み

Vivo 18は幅が32 mmで、市販のものでは最も幅の狭いコーティングヘッドです。2つのヘッドは、スペースを節約して並べて取り付けることができ、最大で2つの粘着ストリップと1つの引き剥がし用ストリップの組み合わせにフレキシブルに対応しています。さらに、先が細くなったノズルによって、折り畳んだ段ボール箱または既存の引き剥がし用ストリップの近くでも接着剤塗布が可能になります。

## ロバテック

ロバテックは持続可能で革新的な接着剤塗布システムによって、工業用ホットメルトおよびコードル塗布を最適化します。1975年以来、ロバテックは、接着プロセスを環境にやさしく、より安全で簡単にするような高品質のコントローラー、塗布ヘッド、メルトおよびドージングシステムを開発・生産しています。スイス、ムリ（アールガウ州）に本拠を置くロバテック・グループは80か国以上に展開しています。世界中で670人以上の従業員が、様々な産業分野における迅速でそれぞれの顧客に合わせたカスタマーケアを行っています。

[www.robatech.com](http://www.robatech.com)

## 取材向けお問い合わせ先

ケヴィン・アーラース（マーケティング部長）  
[marketing-pl@robatech.ch](mailto:marketing-pl@robatech.ch)

または最寄りのロバテック取材向け窓口にお問い合わせください。